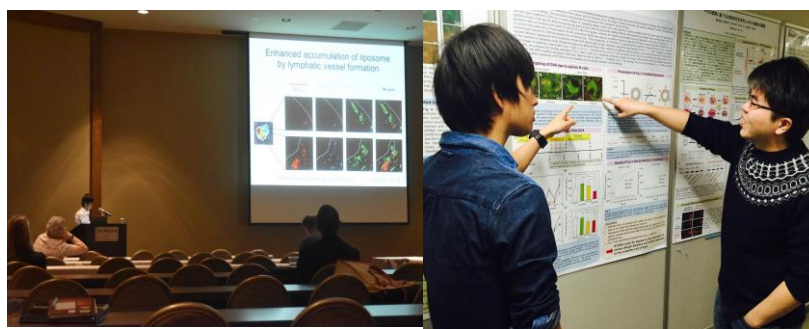


日米 DDS シンポジウムにてポスター発表

私は 2015 年 12 月 16～20 日にアメリカ合衆国ハワイ州ラハイナで開催された The 13th US-Japan symposium on Drug Delivery Systems(日米 DDS シンポジウム)でポスター発表を行いました。

私は自身の研究で、siRNA という核酸の一種と Verteporfin という薬剤を用いたがん治療を提唱しており、今回「siRNA およびベルテポルフィンによる乳がん細胞の併用療法」という題目で研究成果を発表しました。発表の際は、この 2 剤が一体どのように作用し合っているのかが大きな論点となりました。発表に当たって、英語での実践的なコミュニケーションや学術的な口頭説明がいかに難しいかを痛感しました。自身の情報を発信もしくは最先端の情報をキャッチするために必要となる英語力により磨きをかけようと改めて決意しました。

本学会には、ドラッグデリバリーシステム(DDS)を専門とした研究者が各国から集っており、マサチューセッツ工科大学をはじめとした、世界有数の大学の研究員、薬学雑誌で目にするような著名な教授の研究発表を聞くことができ、一種の感動すら覚えました。また、他国の研究者と自身の研究について話すという非常に貴重な経験を得ることができ、今後の研究や自己成長への意欲がさらに高まりました。



薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 医薬生命化学教室
博士前期課程 1 年 橋本 正寛